

納涼花火大会

真夏の海のカーニバル

8月8日、手光今川横の福間海岸で、第6回福津市納涼花火大会&真夏の海のカーニバルが開催されました。真夏の暑さの中、さまざまなイベントが催され、たくさんの方でにぎわいました。

納涼花火大会

フィナーレを飾ったのは、3,000が打ち上げられた納涼花火大会。福間、宮地浜、津屋崎、どの浜もたくさんの方であふれ、変わった形をした花火や夜空を覆いつくすような大きな花火が打ち上がるたびに、歓声と拍手が沸き起こっていました。



▲夕陽に照らされた台船



▶水中花火とのコラボレーション



▲夏の夜空に舞い上がる大輪の花に、あちらこちらから大歓声



ホヌアイアケア
(タヒチアンダンス)



熱気あふれる見事なダンスを披露

ゆかたでポン!



浴衣姿で尻相撲大会



フラダンス



涼しさを運んでくれました

バンド演奏



演奏に合わせて、踊り出す人たちもいました

かわいい子どもたちも

ビーチフラッグ

砂浜に寝そべり、合図とともに起き上がって20m先の旗を取り合う競技ビーチフラッグ。豪華景品が当たるとあって、今年も白熱しました。参加者の中には、福岡市や春日市、遠くは長崎から帰省した人もいて、熱戦が繰り広げられました。



▲女性の部も迫力満点!



▲子どもの部の優勝・準優勝は兄弟でした



▲最も白熱した成人男性の部。宙を飛んでいます!

Fukutsu



ステージ前にはたくさん
の出店が並びました

親子スイカ割り



子どもよりも、掛け声を掛ける親のほうが一発懸命

餃子ランナー



餃子早食い競争。口にほおばっても、ながなかのどを通りません

アイスランナー



アイスクリーム早食い競争。あまりの冷たさに「頭が痛い!」と叫ぶ人も